



「子どもたちや利用者の方が笑顔になれる場にしたいという方ばかりで本当に驚きました。私たち高校生や若い人たちがこうした活動にどんどん参加して発信していけば社会はより良くなると思うんです」
(古澤いろはさん)



フードパントリー
×
久喜高校

みんなのいえ町田さんから指示を受ける様子。
左から、大家七海さん、佐藤楓夏さん、関川瑠菜さん



子ども食堂
×
久喜高校

「色々な年代の方と触れ合える時間はとても勉強になりました」(大家さん)
「コロナ禍で地域の人と触れ合う機会がなく、こういう機会をいただけて嬉しかったです」(佐藤さん)
「思ったよりも多くの食品が集まっていることと、必要としている人が多いことに驚きました」(関川さん)



左から、橋本幸一 鷺宮郵便局長、本田亜未さん、池田梨桜さん

フードポストの利用を呼び掛けるポスターを作成し、市内郵便局に寄贈。
「寄付した食品がどんな人に届くか想像しながら描きました」(池田さん)
「一人でも多くの人に興味を持って利用してもらえたら嬉しいです」(本田さん)
「素敵なポスターをいただき感謝しています。ポストの利用につながれば嬉しいです」
(橋本鷺宮郵便局長)



フードポスト
×
鷺宮高校



あなたの行動で
誰かが笑顔に

市内では、このようにさまざまな高校生たちの取り組みが広がりはじめられています。
もったいないだけでなく、将来の私たちの暮らしにも大きく影響を与える食品ロス。

しかし普段の心がけ次第で食品ロスを抑えることは可能なのです。どうしても余ってしまった食品は、誰かのために寄付してみてもいいかごでしよう。

あなたが一歩踏み出すことで、誰かが笑顔に。
今から行動してみませんか。

高校生による
フードドライブ開催!

12月18日(土) 13時~15時



@モラージュ菖蒲
1階滝のコートクリスマスツリー前

詳細はホームページやSNS等でお知らせします。